

## 2016年度 第6回 文学部教授会議事録

日時：2016年10月10日（月）15時45分～18時23分

場所：板橋校舎 2号館 2階 2-0220大会議室

専任教員数：82名（定足数＝42名（85-3(研究員等)=82の半数以上））

議長：河内 利治 文学部長

議案：1. 学籍異動について

2. 平成29(2017)年度編入学ならびに自己推薦（前期）合格判定について

3. 平成29(2017)年度学年暦（案）について

4. 授業コマ数削減（スリム化）について

5. 私立大学等改革総合支援事業（タイプ4）に係る、DAITO VISION2023

国際交流ヴィジョンの実現に向けた平成29年度以降の具体的施策の検証について

6. 中国学科の名称変更に伴う「大東文化大学学位規則」および「大東文化大学文学部中国学科  
奨学基金規程」の改正について

7. 大東文化大学海外協定校派遣留学生取扱要領の改正（案）について

8. 次期文学部長選挙について

9. 報告承認事項

10. 報告事項

11. その他

### 【人事案件】

議案1. 平成29(2017)年度非常勤講師の採用について

議案2. 平成29(2017)年度専任教職員の採用について

### 議事の経過及び結果

河内利治学部長が議長となり、学則第11条の5に規定する定足数に達したので開会を宣し、議案の審議に入り次のとおり決議した。

#### 議案1. 学籍異動について

学部長より、学籍異動について回収資料に基づき説明があり、教授会はこれを承認した。

#### 議案2. 平成29(2017)年度編入学ならびに自己推薦（前期）合格判定について

学部長より、編入学と自己推薦(前期)の入試実施が10月16日、合格発表10月21日のため、判定については執行部一任とし、次回教授会において追認する旨の提案があり、教授会はこれを承認した。

#### 議案3. 平成29(2017)年度学年暦（案）について

学部長より、資料に基づき、今年度との変更点について、①フレンドシップウォーク2017の開催日程の変更、②後期授業開始が9月15日となった旨の説明が行われ、教授会はこれを承認した。

#### 議案4. 授業コマ数削減（スリム化）について

学部長より、資料に基づき説明が行われ、10月3日開催の全学教務委員会に提出したが、コマ数削減について再調整の要請があり、各学科にて審議の上、10月末の文学部教務委員会へ結果を報告いただきたい旨依頼があり、教授会はこれを承認した。

#### 議案5. 私立大学等改革総合支援事業(タイプ4)に係る、DAITO VISION 2023 国際交流ヴィジョンの実現に向けた平成29年度以降の具体的施策の検証について

学部長より、資料に基づき日本文学科、英米文学科、書道学科より意見が出された旨の説明が行われ、これらを文学部の意見として提出することについて説明があり、教授会はこれを承認した。

#### 議案 6. 中国学科の名称変更に伴う「大東文化大学学位規則」および

「大東文化大学文学部中国学科奨学基金規程」の改正について

学部長より、中国学科が中国文学科に名称が変わることにより学士学位と基金規程についても、「中国学」から「中国文学」となる旨、資料に基づき説明が行われ、教授会はこれを承認した。

#### 議案 7. 大東文化大学海外協定校派遣留学生取扱要領の改正（案）について

学部長より、海外派遣留学奨学金について、欧米圏の留学には費用がかかるため、他の団体等の派遣奨学金との併給を可とする取り扱い要領の変更についての説明が行われ、教授会はこれを承認した。

#### 議案 8. 次期文学部長選挙について

次期文学部長選挙について、中村邦生選挙管理委員長より、学部長選挙の内規に基づき実施すること、公示期間内に推薦届が出されなかったことから、自薦他薦の呼び掛けがなされた。

英米文学科教授より、河内利治 現・学部長を推薦する提案がなされた。中村委員長より他に推薦が無いことから、被選挙名簿人名簿より単記無記名(フルネーム)記入として投票することとした。

被推薦者氏名： 河内 利治教授

選挙管理委員： 中村 邦生教授、小塚 由博特任准教授、生駒 久美講師、  
中村 清二講師、角田 健一講師

投票の結果：	投票総数	70票
	河内 利治	63票
	下山 嬢子	1票
	美留町義雄	1票
	猪股 謙二	1票
	荒井 明夫	1票
	松村 健吾	1票
	白 票	2票

以上の結果、3分の2以上の得票から、河内利治教授を次期文学部長に推薦することを教授会は承認した。

次期文学部長： 河内 利治教授

任 期： 平成 29(2017)年 4 月 1 日～平成 31(2019)年 3 月 31 日

続いて、学部長選出にあたり、河内次期学部長より挨拶がなされた。

#### 議案 9. 報告承認事項

##### 1) 学部長報告

- ・平成 28 年度文学部英米文学科非常勤講師の増コマについて

学部長より、回収資料に基づき説明があり、国際関係学部非常勤講師の退職に伴い英米文学科非常勤講師に「総合英語」後期 1 コマの依頼がされたことの報告があり、教授会はこれを承認した。

- 2) 各学科主任報告
- 3) 兼職者について 回収資料に基づき 4 名の報告があり、教授会はこれを承認した。
- 4) 海外研究員の成果物報告について
 

回収資料に基づき、英米文学科里見繁美教授の研究成果物の報告がなされ、教授会はこれを承認。
- 5) 非常勤講師病気療養に伴う代講措置について
 

回収資料に基づき、文学部乗入科目である外国語学部中国語学科非常勤講師の病気療養に伴ない、代講措置となるとの旨の報告があり、教授会はこれを承認した。
- 6) 環境創造学部専任教員昇任人事委員会委員の委嘱について
 

回収資料に基づき、教育学科中井睦美教授に委嘱依頼があった説明があり、教授会は承認した。
- 7) 平成 28 年度大学院非常勤講師の担当科目について
 

文学研究科委員長より回収資料に基づき、日本文学科教授の退職に伴い、次年度非常勤講師として大学院英文学専攻の科目担当の依頼があった説明がなされ、理由書を付して申請することの報告があり、教授会はこれを承認した。
- 8) 平成 29 年度大学院非常勤講師の兼担依頼について
 

文学研究科委員長より回収資料に基づき、大学院外国語学研究科英語学専攻の開講科目について兼担依頼があり、英米文学科非常勤講師に担当いただくことについて説明があり、教授会はこれを承認した。
- 9) 2017 年度交流協定校（中国語圏）派遣留学生の選考結果について
 

回収資料に基づき、中国学科 2 年生女子学生の東呉大学への 1 年間の派遣留学に合格したことの説明があり、教授会はこれを承認した。
- 10) 2017 年度交流協定校（中国語圏）派遣留学生の募集(第 2 回)および選考委員の委嘱について
 

学部長より回収資料に基づき、派遣留学生の 2 回目の募集にかかる選考委員の選出について、2 名の教員への選考委員委嘱の説明があり、教授会はこれを承認した。
- 11) 「JENESYS2.0」2016 年度中国高校生訪日団第 2 陣 B コース受け入れに伴う協力要請について
 

回収資料に基づき、外務省からの依頼により国際交流センターから協力要請があり、セミナー講師として教育学科呉 裁喜准教授への依頼があり、教授会はこれを承認した。
- 12) 学生の処分に対する措置について
 

学部長より回収資料に基づき、前回教授会にて「部活動の夏合宿中における飲酒等の不祥事について」報告をしたが、正式に調査委員会として報告をお認めいただきたい旨報告がなされた。

調査対象となった日本文学科生および教育学科生のそれぞれの主任からの報告により、教育学科の学生 1 人を除き、未成年飲酒の事実は無かったとして「懲戒に値しない」とすること、また飲酒を認めた学生についても「不処分とする」ことの報告があり、教授会はこれを承認した。

なお、教育学科教授より、今回の学生処分に異論はないが、該当クラブに対する処分についての意見が出され、学生支援センターへ意見書を付して提出することとなった。

また、文学部の学生懲戒規程について内規を定めることの提案がなされた。

## 議案 10. 報告事項

- 1) 学部長会議等報告
  - ① 歴史文化学科設置準備小委員会報告
  - ② 第 6 回全学教務委員会報告
  - ③ 大学基準協会 2016 年度認証評価実地調査報告について

2) 書道研究所専任研究員の選考委員会設置について

書道研究所長より平成 29 年度専任研究員の選考委員会の設置報告があった。

3) 学部長会議等報告 10/3 [報告事項]

- (1) 東松山キャンパス運営委員会報告について
- (2) 板橋キャンパス拡充の検討について
- (3) 大東文化大学非常勤講師就業規則の制定(案)について
- (4) FD 委員会からの報告について
- (5) 学生支援センターからの報告について
- (6) 国際交流センターからの報告について

① 英語スピーチコンテスト開催 ② 埼玉県姉妹友好州省学生派遣事業の募集 ③ 海外留学支援制度

議案 11. その他

- ・2016 年度文学部特別講義について
- ・アクティブ・ラーニングに関するアンケート(全学プロジェクト事業)へのご協力について

人事案件

議案 1. 平成 29(2017)年度非常勤講師の採用について

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師

候補内容： 芸術学(映画論 A) 2 コマ、芸術学(映画論 B) 2 コマ

自己・人間を見つめる(文書の書き方 A) 1 コマ

自己・人間を見つめる(文書の書き方 B) 1 コマ

委嘱期間： 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師

候補内容： 日本語学概説・通年 1 コマ、日本語学講読・通年 1 コマ

委嘱期間： 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師

候補内容： 日本文学演習 4・半期 2 コマ、日本文化史特殊講義 1・通年 1 コマ

委嘱期間： 平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師

候補内容： 日本文学講読10・通年1コマ、日本文学概説2・通年1コマ

委嘱期間： 平成29年4月1日～平成30年3月31日

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学選考基準に合致し、非常勤講師として適格であるという判定に達した旨の報告があり、教授会は拍手でこれを承認した。

所属職位： 日本文学科非常勤講師

候補内容： 日本文学講読10・通年1コマ、近現代文学特殊講義4・通年1コマ

委嘱期間： 平成29年4月1日～平成30年3月31日

## 議案2. 平成29(2017)年度専任教員の採用について【回収資料 議2-1～21】

選考委員長より、選考委員会報告に基づき、候補者の採用に関する経過及び選考内容について説明があり、委員会は慎重に審議した結果、全員一致をもって本候補者が本学教員選考基準に合致し、准教授として適格であるという判定に達した旨の報告が行われたが、教職課程センター長より准教授としての採用に関し、教授職としての採用可否について質問が出された。

今回公募条件として「講師から准教授」としていたことから、一旦取り下げ、公募条件を「教授」として再度募集することとし、次回の教授会に再提出することとした。

以上をもって文学部教授会の審議を終了し、議長は閉会を宣した。

[閉会時間： 午後6時23分]